



世界にはばたく パナマっ子



Vol.2 2013/7/2 パナマ日本人学校 高嶋幸太(中札内中在籍)

～挑戦～

本校に赴任し3ヶ月が過ぎようとしています。ようやく環境にも慣れ、週末は自家用車でいろいろと買い物ができるようになりました（スペイン語はさっぱりですが…）。

私がパナマ日本人学校ですべきことはたくさんあります。もちろん、子どもにとってあらゆる教育活動において最善を尽くすために仕事をしているわけですが、最近、「本当にこれでよいのだろうか？」と自分自身納得のいかないことも多く出てきました。

新しいことを始めるには、それなりの説明責任が問われるわけですが、子どものことを真剣に考えているということを保護者にアピールできれば、たいていのことには賛同していただけます。

「生活リズムチェックシート」というものを作成し、毎日親が子どもと関わる時間を必然的に生み出す方法を提案しました。複式算数授業では、異学年問題作成による学び合い（わたり・ずらしではなく…）も研究授業で提案しました。

彼らのために何ができるかを日々追い求めているところです。

～仲間と家族～

管理職を含めた5人での授業作りや学校経営に忙しさの中にもやりがいを感じております。4人で知恵を出し合い、管理職と相談し、最善の方法を生み出すまで何度も議論を重ねる。これが、日本人学校のよさだと私は思います。意見を出し合うことで、教師力の向上につながっていると確信しております。

週末は校長宅に招待され、和気藹々と交流を深めております。こういった配慮をしていただける校長先生と一緒に仕事ができる私は幸せ者です。

また、家庭をしっかりと支えてくれている妻には本当に感謝しております。日本人学校に通う小6の息子、パナマの幼稚園に年長で通う娘、来年は我が子どもたちがパナマ日本人学校の貴重な児童生徒になります。

職場の仲間と家庭に支えられながら、慌ただしくも充実した毎日を送っております。

陽気で、約束で破り、適当なパナマ人に乾杯！



パナマ運河に入港する様子



よく見かける果物屋の風景



牛タンは、まさに牛タンです！